２学年　国語　ガイダンスシラバス

担当：森　山　　央

１．国語を学ぶねらい

(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

２．国語の学習で高めていく資質・能力

○「知識及び技能」
　漢字、文法、伝統的な言語文化、暗唱テスト、古文視写等
○「思考力・判断力・表現力」
　A「話すこと・聞くこと」
　　スピーチ・プレゼンテーション・討論活動等
　B「書くこと」
　　４００字感想文、２００字テーマ作文、書写等
　C「読むこと」
　　説明的文章の読み取り、文学作品の読み取り等
○「学びに向かう力、人間性」
　　主体的に学習に取組む態度、意味調べ、長期休業中の課題等
　※「知識及び技能」の観点、「思考力・判断力・表現力」の観点の評価を含む。

３．学習方法

①　国語のワークや文法の問題などは繰り返し取り組む。
②　各種小テストはテスト日を逆算し、目標点に見合う準備をしっかり行う。
③　ワークシートはタブレットで他者の出来栄え共有しながら、自分で目標を決めて取り組む。

４．持ち物

国語、書写の教科書、ノート、書写バッグ（※書写バッグは必要なときに連絡します。）
新・基礎の学習（問題集）、楽しい文法（参考書）、国語便覧（資料集）、作文ノート

５．学習の評価と方法

①　「知識及び技能」
・漢字テストは１０点満点を基本とする。長期休業明けに５０題テストを行う。
・文法テストは単元確認テストを状況に応じて配点し行う。
・古文の視写、暗唱はＳ、Ａ○、Ａ、Ｂ○、Ｂ、Ｂ×、Ｃで評価する。
　減点無しがＳ、減点１がＡ○、減点２がＡ、減点３～５がＢ○、減点６～１０がＢ、減点１１以上がＢ×、未完成は状況に応じてＣとする。
　※Ｓは満点、Ａ○は満点に対して９割、Ａは８割、Ｂ○は７割、Ｂは６割、Ｂ×は５割、Ｃは状況に応じて２～４割の配点。

②　「思考力・判断力・表現力」
・各種ワークシートはＳ、Ａ○、Ａ、Ｂ○、Ｂ、Ｂ×、Ｃで評価 する。
　指示された内容を満たしていればＢ、より良く満たしていればＡかＡ○、誰が見ても感心するような出来栄えがＳ。内容に欠落がある場合はＣで評価する。

※評価の配点は「知識及び技能」の観点の※印に準ずる。

・各種作文はＳ、Ａ○、Ａ、Ｂ○、Ｂ、Ｂ×、Ｃで評価する。
条件を半分満たしていればＢ、指定された条件をすべて満たしていればＡかＡ○。条件をすべて満たした上で内容に独創性が認められる場合はＳ。条件が半分未満の場合はＣとする。
※評価の配点は「知識及び技能」の観点の※印に準ずる。

・討論の様子、資料はＡ、Ｂ、Ｃで評価する。Ａは満点、Ｂは満点に対して８割、Ｃは５割とする。指示された内容を満たしていればＢ、より良く満たしていればＡ。ほぼ討論に参加している場合や資料の内容に欠落がある場合はＣで評価する。

・スピーチ原稿は討論資料と同様に評価する。１分間スピーチは指示された内容が満たされた状態で１分間±１秒がＳ、±５秒がＡ○、Ａ、それ以外の秒数はＢ○以下とする。Ａ○とＡ、Ｂ○以下はいずれも発表内容により評価する。

・夏季冬季課題の創作俳句のＰＯＰに関して指示された内容を満たしていればＡかＡ○、条件をすべて満たし、さらに内容に独創性が認められる場合はＳ、提出した上で条件を満たしていればＢかＢ○、未提出の場合はＣとする。
※評価の配点は「知識及び技能」の観点の※印に準ずる。

③　「学びに向かう力、人間性」

・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。

・思考力、判断力、表現力の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。

・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。

・指定された読み物の語句の意味を調べることで評価する。条件を満たしていない場合は５割の評価をする。条件をほぼ満たしていないと認められる場合は未提出とみなす。

・長期休業中の課題について。夏季は①基礎の学習②俳句③読書感想文、冬季は①　基礎の学習②俳句③書き初めとする。指示通りに取り組むと満点。期限を過ぎると減点される。

６．先生からのアドバス

以下の点に注意して取り組みましょう。

① 漢字テストや各種小テストの得点力をつけるために繰り返し勉強しましょう。

② ワークシートは出来栄えによって評価が異なります。どのレベルの評価を狙うかを考えて自分なりに取り組みましょう。

③ 作文は指示された内容を満たせるよう努力しましょう。得手不得手があるので、自分なりの目標設定をして取り組んでください。

７．年間学習計画　（学習計画は変わることがあります。）

学期	月	単元名 学習の内容	学習の目標	評価方法
	4	詩「見えないだけ」	詩の形式を理解し、主題を読みとることができる	ﾜｰｸｼｰﾄ 1,2,段落
		文学的文章	展開や人物像を捉えて読むことができる。	各種小テスト
		「ｱｲｽﾌﾟﾗﾈｯﾄ」		定期テスト
1	5	古典「枕草子」	枕草子の考え方を理解できる。	暗唱テスト
		文法・言葉	活用する自立語について理解することができる。	視写チェック
		論説文「ｸﾏｾﾞﾐ増加	情報の信頼性について確かめることができる。	意味調べ
		の原因を探る」	論説の特性を踏まえ、内容を評価することができる。	意見文
	6	短歌	短歌の特徴を理解し、作品を作ることができる。	授業の様子
		書写	行書の字体を整えて正確に書くことができる。	
	7	読書	読書に関する活動計画を立てることができる。	
	9	随筆「言葉の力」	表現の効果を評価し、考えを深めることができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 1,2
		文学作品	批判的に読み、社会の中で生きる人間の姿について考	意見文
		「字のない葉書」	えることができる。	各種小テスト
	１０	「ﾋｭｰﾏﾉｲﾄﾞ」		定期テスト
		論説文	言葉について学び、語彙を増やすことができる。	授業の様子
2		「ﾓｱｲは語る」	説得力のある文章を書くことができる。	作文
	１１	古典		暗唱テスト
		「平家物語」	文章に表れている作者のものの見方、感じ方について	視写チェック
		「徒然草」	考えることができる。	意味調べ
	１２	書写	書き初めの手本を意識して書くことができる。	
		百人一首	仮名遣いを理解することができる。	
	1	古典の鑑賞	古典の鑑賞文の読解ができる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 1,2,3
		「漢詩の風景」		各種小テスト
3	2	文学的文章	文学的文章の読解ができる。	定期テスト
		「走れメロス」	文法を実際の言語生活で意識できる。	意味調べ
	3	説明的文章「君は	自分の考えを筋道立てて書くことができる。	POP
		『最後の晩餐』を		意見文
		知っているか」		
		文法	活用する付属語を理解することができる。	

※語彙・漢字の学習は年間を通して行う。